

ここにも「飼育動物」がいる！ ～教育現場にも動物園レベルの飼育を～

一般社団法人 恩がえし I I L A

前 裕治 (某動物園 元飼育員)
鈴木 球代 (某動物園 元飼育員)

教育現場での動物飼育の重要性に関して、以下の記述などがある。

動物愛護管理法の規程に基づき策定された動物愛護管理基本指針

「生命尊重、友愛等の情操の涵養の観点から、特に子供が心豊かに育つ上で、動物との触れ合いや家庭動物等の**適正な飼養**の経験が重要であることが指摘されており、**適正な方法**による機会の確保が求められている」

学習指導要領（令和2年度から全面実施）の解説・生活編

「動物を飼ったり植物を育てたりする活動とは、動物を飼育したり、植物を栽培したりする中で、動植物の成長の様子を見守ったり、関わったりすることである。**長期に渡る飼育**・栽培の過程では、自ら関わっていくことで、児童の感性が揺さぶられるような場面が数多く生まれてくる。しかし、児童を取り巻く自然環境や社会環境の変化によって、日常生活の中で自然や生命と触れ合い、関わり合う機会は乏しくなっている。このような現状を踏まえ、生き物への親しみをもち、生命の尊さを実感するために、**継続的な飼育**・栽培を行うことには大きな意義がある」

動物を飼ったことがない先生

忙しい先生
& 働き方改革

学校が休みのときの
飼育は？

ここから生まれてくる
すでに生まれている **問題点**

卒業
クラス替え

先生・生徒は「動物を飼いたい！」
(しかも、ペットでは飼えない動物がいい)

**適正な飼養
継続的な飼育が
むずかしい。**

**動物福祉の向上が
進みにくい。**

**学校飼育動物の活動が
逆効果になってしまう？**

**飼育環境の悪化 不用意な繁殖 レンタル動物【家畜】の飼育
動物とヒトとの関係悪化**
(= 年度終わりなどで返却)

教育現場にいる動物たちの暮らしをよくするために

それを見る子どもたちに生きものを好きになってもらうために・・・

2019年8月～

学校飼育動物の飼育補助事業開始！

「あくまで飼育作業の主体は、施設側」ということは忘れず、

- ・長期休暇や休日など、担当の先生や生徒が飼育できないときに作業を代行する。
- ・動物園での飼育員として勤務した経験を活かし、動物の飼育方法や体調管理についてアドバイスをする。などにより、先生や子どもたちの飼育作業をサポートする。

動物の福祉向上につながったと思われる例

とある認定こども園では、**ヤギ、ウサギ、オカメインコ、ミシシippアカミミガメ**などを飼育し、いい意味で

「普通に」子どもたちの近くに生きものが暮らしている。日々の飼育管理も手厚く行われており、生きものたちは、非常に大切にされている。

しかし！飼育担当の先生は1人・・・。

他の先生は、本当に熱心に子どもたちの相手をされている。飼育担当の先生は、お休みのときにも出勤し、出張時には朝早く作業をして出かけ、とても大変そう。

またこの先生は、出勤時にはヤギやウサギをケージから出してお散歩をしているが、お休み・出張時にはお散歩の時間が減る。 **他にもヤギの体調に少し異変が・・・。**

補助事業内容②

動物の体調の異変に気づき、改善方法をアドバイスする。

- ・四肢の蹄が伸び気味で、お散歩中、右写真の斜面で座った状態で地面の草を食べたり、そのまま下ったりしていた。
- ・**担当の先生に削蹄を提案。**



- ・削蹄後、ヤギの動きが改善！斜面での座ったままでの採食や下る姿は見られなくなった。



恩がえし I I L A は、これからも地域の生きものの暮らしが豊かになるように、生きもの好きが増えるように、今後も各事業に取り組んでいきたいと思ひます！

補助事業内容①

月8回程度、こども園の先生の休日や忙しい日に、そうじや給餌などの作業を行う。作業後、ヤギやウサギをケージから出し、お散歩をする。



一般社団法人 恩がえし I I L A

Twitter もやっています！



〒395-0811 長野県飯田市松尾上溝2619-1

Mail ongaeshi.iila.627@gmail.com

URL ongaeshi-iila.wixsite.com/homepage



ネットショップもやっています！